

生物多様性条約第5回国別報告書(案)に関する意見

[氏名] NPO 法人 野生生物保全論研究会 鈴木希理恵

[郵便番号・住所] 180-0022 東京都武蔵野市境 1-11-19 モウト APT 102

[電話番号] 0422-54-4885

[ファックス番号] 0422-54-4885

[メールアドレス] suzukikirie@jwcs.org

[ご意見]

1 該当箇所

65 ページ 24 行目

2 意見内容

生物多様性保全目的の新規補助事業や、奨励措置の生物多様性保全を目的とした変更など、愛知目標 3 に向けた進捗状況を具体的に記載すべき。

3 理由

締約国として、また愛知目標が採択された COP10 のホスト国として、目標の達成に責任ある対応が望まれる。とくに農業・漁業分野の補助金に関しては、国際交渉の場で環境への影響が議題になっており積極的に取り組むべきである。

(資料1) 目標達成に向けた協力: 条約事務局から愛知目標 3 の進捗についての調査

<http://www.cbd.int/doc/notifications/2013/ntf-2013-022-incentive-en.pdf>

(資料2) 他国の事例: フランス政府発表レポート第 43 号. 2012. 生物多様性に有害な公的援助. 戦略的分析センター

<http://www.strategie.gouv.fr/content/rapport-les-aides-publiques-dommageables-la-biodiver-site>